２０２２年度（令和４年度）　福山市立旭丘小学校教育構想図

広島版「学びの変革」
アクション・プラン
「コンピテンシーの育成を
目指した主体的な学びの充実

第三次福山市教育振興基本計画
福山 100NEN 教育の推進
私たちの毎日が，未来になる

学校教育目標
自ら考え　共に輝く

学校経営理念（ミッション）
一人一人のよさを仲間と共に輝かそうとする子どもを育て，地域に誇れる学校を創る

自校の将来像（ビジョン）
○授業を変えることにより，子どもを変える学校
○学校・家庭・地域がつながり　子どもを育てる学校

児童の実態
・児童同士が話し合い，主体的に課題を解決しようとする姿が見られるようになったが，学びが深まりにくく，基礎的・基本的な学力の定着につながっていない。
・児童が主体的に学びに向かう姿のイメージをもち，児童自ら「話し合いたい」と思える授業づくりをすることが必要である。

大門中学校区めざす児童・生徒
よく考える子　心ゆたかな子　たくましい子

（校区研究主題）主体的に学び，思考力・判断力・表現力を高める授業づくり
～「課題発見・解決する学習過程」を工夫し，他者と協働しながら表現力を高める指導の工夫～

（本校のめざす子ども像）**２１世紀型‘スキル＆倫理観’**
・疑問に思ったことから課題を設定し，生活体験や既習事項，収集した事項を根拠にして，新たな課題を見つけている。（課題発見・解決力）
・生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに，自分の考えをもち，目的や意図に応じて，論理的に説明したり，適切な方法を選択したりして表現している。（思考力・判断力・表現力）
・集団の中で相手や場の状況に応じて，自分でより高い目標をもち，自分から行動している。（主体性・積極性）
・相手を思いやることの大切さに気付き，相手の立場を尊重し，行動している。（共感力）

（めざす授業の姿）
・児童が「学びが楽しい」と思える授業
・課題解決に向けてあらゆる手段を活用し，みんなで考えを深める授業

〈研究の仮説〉
・児童が自ら考え，他者と協働して課題発見・解決・表現する力を育む指導過程を工夫すれば，児童が主体的に活動し，学びに新たな価値を見いだし，自分の思いを表現する力が育つであろう。

研究の視点

音楽
・一人一人の児童が自己課題をもち，課題発見解決する題材構成の工夫
・児童の思考を深める教材・教具・ワークシートの工夫
・音楽表現をみがき合う場の工夫
　→目的を明確にしたペア学習やグループ学習の設定
　→フラッシュカード等の活用による共通事項の習得
・言語活動の充実
　→音楽を根拠に，共通事項を使って自分の思いや意図・価値などを言葉で表す
・旭活タイム等を利用しての音楽活動

道徳
・児童が主体的に話し合い，練り合う中で，新たな道徳的価値を見出すことのできる授業展開の工夫
・道徳性の発達段階をおって児童が物事を多面的・多角的に考え，児童の道徳的思考を深める授業づくり

・道徳研究部会を中心とした学びづくり案の検討を通した，研修体制の充実を図る。
・教材研究シートを活用し，ねらいや発問等が一本筋の通った授業になるようにする。

算数
【導入】・児童自らが学びたいと思える導入の工夫
　　・児童が自力解決していくことのできる課題の設定
【展開】・児童の学びをシンカさせる発問の精選
　　・目的や場面に合った自分の考えの交流形態の工夫
　　ペア・グループ・フリー・全体
　　・児童同士が説明をつなげながら練り合える話し方，指導者のファシリテート
【まとめ】・適用題による学習の定着
　　・児童の振り返りによる学習の見取り
◎児童自らが学ぼうとする授業展開の工夫や，話し合いの場のもち方など，教材研究に丁寧に取り組み，授業の工夫を交流することで，さらなる授業改善を図る。

発問に対する児童の反応と，振り返りで記述した内容を学期に１回以上 GoogleClassroom 内にて発信